

## 阿智村教育委員会 令和5年11月定例会会議録

- 会議日時 令和5年11月28日(火) 午後1時30分
- 会議場所 阿智村中央公民館会議室
- 出席者 教育長：黒柳紀春 教育長職務代理：原 勝人  
委員：熊谷 歩 委員：熊谷 均 委員：塚田宏子  
【事務局】  
教育次長：川上 悟（全体進行） 子育て支援室長：島岡佐喜子  
公民館係長：井原祐次 社会教育係長：中里信之  
学校教育係：村田浩一 学校教育専門主事：松澤 徹  
（欠席）  
保育園総園長：沖村信繁 学校教育専門主事：川上清宏  
学校教育専門主事：佐々木豊 英語教育専門員：両角明浩

### 1 開会

### 2 教育長あいさつ

- 飯田市教育委員会「学園構想」について
- 来春開校の長野・佐久サミットアカデミーについて

### 3 議事事項

#### (1) 12月教育委員会関係一般会計補正予算について

- ・教育次長、公民館係長説明  
(熊谷 均 委員)

軟式野球大会の補助は規程があるのか。

(公民館係長)

交通費は半額補助でマイクロバスと乗用車3台分、宿泊費は一人一泊4千円を上限に2泊しているので一人8千円の15名分を補助するものです。

- ・承認

#### (2) オーストラリア語学研修事業について

- ・教育次長説明  
(原 勝人 委員)

旅行会社をお願いしているのか。一人当たりの費用が400千円で参加者負担金が135千円であるが、近隣市町村の状況はどうなのか。

(教育次長)

金額は旅行会社に見積もってもらった金額であり、今後は業者選定をして業者を決めて進めていきたい。近隣の様子ですが、飯田市がカンボジアにスタデ

イツアーに行っていますが、実行委員会を立ち上げて費用の半分を補助、天龍村は全額を村が負担しており、市町村によって対応は違っています。参加者負担金ですが、従来は補助金ということで400千円の半分の200千円補助となるが、アンケートから自己負担が高いという声があり、3分の1である135千円くらいが参加しやすいのではないかと考えたものである。

(教育長)

今までの補助金事業で実施すると補助は2分の1になるので、教育委員会の海外語学研修事業として参加者から負担金をいただくように切り替え、参加者負担をできるだけ減らすようにしたもの。

(原 勝人 委員)

今後業者からプレゼンを受けて決定していくのか、費用をかけていくので費用対効果を含め、検証する機会を設けて実施されたい。

(教育長)

修学旅行の場合、複数の業者からプレゼンテーションを受けて選定しているので、補正が通ればそのように検討していく。

- ・承認

(3) 後援申請 第1回南信州子ども将棋大会童王戦（日本将棋連盟飯田支部）

- ・学校教育係説明

- ・承認

#### 4 協議事項

(1) 阿智村学校のあり方検討委員会設置要綱（案）について

- ・松澤学校教育専門主事説明

(原 勝人 委員)

委員がそれぞれの立場からの発言でよろしいかと思いますが、地域バランスが問われるところなので偏らないようにしていただきたい。公募委員などを設けていなければいけないでよいが、そういう姿勢が大事だと思う。

(熊谷 均 委員)

保育園連合保護者会は1名であるが、できれば保護者は将来関わってくるので2名はどうか。

(教育長)

検討させていただきます。最初の1年間でこれからの時代の子どものどのような教育を提供していくのか、どのような学びを提供していくのかビジョンを検討していただく。ビジョンができた上で、そのビジョンを具現化させる教育・学習環境をどのようにしていくのかご審議いただく。ビジョンは検討委員会内に小委員会を設置して検討していただきます。各学校での説明会や保護者アンケートの実施、地域住民へのパブリックコメント等も検討したい。ホームページや広報等による会議内容の公開、村長部局や総務常任委員会への報告、村民への検討委員会便り的な通信を出して周知と理解に努めたい。

(塚田宏子 委員)

どうしても男性が多くなってしまいう傾向があるので、女性の声もしっかり聞いてほしい。

(教育長)

男性だけの委員会構成では村民の理解は得られないと考えている。

(原 勝人 委員)

委員は男女半々くらいがよいのではないか。

(教育長)

選出委員を各組織や団体の正副代表等複数選出にすることによって女性が多く参加できるよう検討したい。

(2) 令和6年度阿智村こども家庭センターの設置について

・子育て支援室長説明

(塚田 宏子 委員)

子育て支援室が現在行っている仕事内容の名称が阿智村こども家庭センターに変わっていくということか。令和4年度にこども家庭センター設置に関する学習、研修会参加とあるが誰が参加したのか。

(子育て支援室長)

室長と子育て支援室職員、母子保健部門の民生課長、保健師が一緒に参加した。

(塚田 宏子 委員)

室長がずっと先までしていくわけではなく次へ次へと伝えていかなければならない。今働いているスタッフ皆が理解し活動を深めていけば村民も安心できる。

(子育て支援室長)

1月に国のガイドラインが出されれば子育て支援室の職員はもちろん庁内での学習会を考えている。12月以降に児童福祉審議会を予定しているので、児童福祉の関係者が集まったところでお示し、運営についてご意見やアドバイスをいただくことを考えている。

(原 勝人 委員)

保健師さんとの連携がさらに大事と見たが、現状として民生課と教育委員会が枠を超えてとか一人保健師さんが専属でやってもらうことは難しいことだと感じたが、その見通しと包括支援のところで子ども家庭ソーシャルワーカー等の有資格者の配置などは検討されているのか。

(子育て支援室長)

保健師の配置は人事の関係だが、こども家庭センターにおいて母子保健に係る部分が多いこともあり、専任で置いていただけるように理事者をお願いしている。こども家庭ソーシャルワーカーについては、免許や資格、経験についての縛りがある。自分が資格を取れる条件があるので資格を取りたいと考えている。

(原 勝人 委員)

日程が忙しいと感じるが内容はよろしいかと思う。

(熊谷 歩 委員)

妊婦さんから18歳まで幅広くそういった方々の相談を受けることについて、こども家庭センターが村民の皆さんに使ってもらえるよう周知してもらおうことが大

事だ。妊婦の時ほどこの部署に相談してよいのかわからないことがあり、相談できる場所があると気が楽である。色々な方が相談できる場所であってほしい。

(子育て支援室長)

広報による周知はしっかりやってまいりたい。

(熊谷 均 委員)

零歳から18歳までの子どもに関するすべてのことをこども家庭センターに窓口を置いてやるのか、民生課が行っていた検診についても一括すべてするという理解でよいのか。

(子育て支援室長)

相談や支援については一括してということになります。ただし、乳幼児健診とか予防接種とか保健事業に関することについては民生課の健康福祉係がメインです。現在も検診については子育て支援室も参加したり相談対応や家庭訪問なども対応しており特別大きくは変わらないが、検診予防接種の部分だけこちらの主な業務に示されている部分については、今後どのように取り入れていくか民生課の他の保健業務の兼ね合いに合わせて検討していくことも必要かと考えている。

### (3) 浪合小学校の給食費について

#### ・教育長説明

(熊谷 歩 委員)

牛乳代の半額補助により共同調理場は給食費260円で収まっているが浪合調理場は270円(低学年)と285円(高学年)では苦しいということを知った。浪合調理場で職員の募集をした時もなかなか決まらなかったことがあり、共同調理場から浪合調理場へ手伝いに行くことがあり職員の負担は大きい。共同調理場で浪合の分も調理するのが理想と思う。

(原 勝人 委員)

自校給食の良さは食事が温かであったり料理の工夫がなされる等の余裕があるのが良いが、一方でそうした恩恵を得られない多くの皆さんがいるわけで、状況としては共同調理場に一本化していくのが必要ではないか。どうするのかしっかりと協議していただき、共同調理場の良さを伝えてほしい。

(熊谷 均 委員)

共同調理場を利用していきべきだと思います。合併時の要件を考慮しなければならないが、年月も経過しており状況を話す中で進めてほしい。

(塚田 宏子 委員)

地域の皆さんに現状を理解しながら進めていく必要がある。

(教育長)

村長部局や学校、保護者等のご意見を伺いながら慎重に進めてまいります。

### (4) その他

(原 勝人 委員)

先ず、伍和公民館の建設の状況について現状の説明をお願いしたい。

二つ目に部活動の地域移行について、色々な問題について資料をいただいているよ国県が動き出そうとしている時期である。近隣市町村も動き出そうとしている。

3月に協議会を立ち上げて県の動向を待っている状況であるが、市町村が主体となってやるといわない以上、この問題は動いていかないという問題もありますので早めに協議会を開催して次の方向を検討願いたい。3月4月に資料が出た後、チャレンジゆう achi に業務を委託するというのが止まっていて保護者の中にも実際できるのか、組織の中にも今止まったままの問題を本当にチャレンジがやるのかという問題が出ている状況の中で、これも大事な問題かと考えている。現在の教育委員会事務局の考えをお聞きしたい。

(教育長)

伍和公民館については現在、建設候補地の相手方と交渉中である。用地買収に係る交渉事は相手方があることでもあり、逐次その交渉内容や状況についての報告は難しい。ある程度見通しが立った時に報告しようと思っている。ご理解をお願いします。部活動の地域移行については、原委員に県や飯田下伊那の市町村と調整していただいて協議会を立ち上げていただき感謝しております。来年度の予算にも関わることでありますので、文字どおり原委員と話しを詰める上で説明させていただきたい。

## 5 報告連絡事項

### (1) 各係より

- ① 阿智村の児童生徒の学力向上に向けて（学校教育係）
  - ・松澤学校教育専門主事説明
- ② 第4回小規模校学校課題研究委員会について（学校教育係）
  - ・松澤学校教育専門主事説明
- ③ 教職員ICT研修会について（学校教育係）
  - ・松澤学校教育専門主事説明
- ④ 学校給食共同調理場給食費に係る諸経費について（共同調理場係）
  - ・教育次長説明

(2) 12月定例教育委員会開催日 12月25日（月）午後1時30分より

### (3) その他

- ① 阿智村駅伝大会について
  - ・公民館係長説明

## 6 閉会

(閉会 午後3時50分)

教育長・教育委員 署名／捺印